

22

電気機械器具製造業

ものづくり技術

高度生産性向上型

設備投資のみ

有限会社 三崎製作所

代表者 三崎 信弘
住 所 〒840-2102
佐賀市諸富町大字為重1701
連絡先 TEL 0952-47-3138 FAX 0952-47-2483

資本金 600万円
設立年月 昭和46年4月
従業員 18人



複合加工機導入による納期対応力 及び生産性向上の実現

当社は電気機械器具・産業用ポンプ部品及び一般産業用部品製造を手掛けています。近年、多品種小ロット・短納期の注文が増加しており、これまでの設備では納期管理が難しくなってきたなか、工程集約によりQCD(Q:Quality品質、C:Costコスト・価格、D:Delivery納期) 対応力向上が見込める複合加工機を導入し、現在の納期遅れ改善・納期対応を実現し、生産性向上を目指すことを目的とします。



Q1. 御社の企業理念は？

A. 信頼・信用される物作り

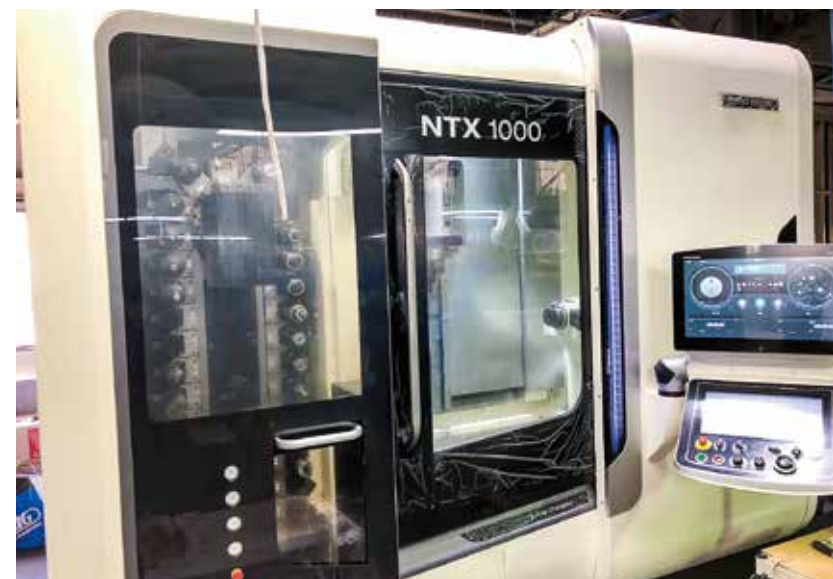
本事業への取り組みの経緯

当社は昔ながらの会社であるため、大量生産向けの設備が中心です。時代の変化と共にいわゆる多品種小ロット、必要な分だけを発注する数の少ない注文が増え、それに対応していくことが必要不可欠となってきました。しかし、現有設備では特に納期対応が難しく、納期遅れによって受注をさらに減らしてしまう状態になっていました。今回、複合加工機の導入により、精度向上・生産性向上・納期管理の徹底を行い、受注の回復を目指すとともに、製品のコストダウンを実現することで、取引先やエンドユーザーの利益にも貢献できると考えています。



実施内容

2016年7月末に複合加工機(最新モデル:NTX 1000 2nd Generation)を発注し、同年12月中旬に機械の搬入、設置、試運転を実施し、操作説明・指導、試削を実施しました。導入した複合加工機は航空機、医療機器、自動車、金型、精密機器など、形状が複雑化するワークに対して、高い精度で効率よく加工するオールラウンドマシンです。ターニングセンタとマシニングセンタの融合による高い加工能力で、多品種少量部品から量産部品まで効率よく工程集約することを可能とします。加工の実施・検証については、ポンプメーカーへの納入品の1つを例に加工を実施し、Q:Quality品質、C:Costコスト・価格、D:Delivery納期、の3つのポイントについて検証を行いました。



取組成果・波及効果

これまで旋盤・フライスと2台で加工していた製品を今回導入した複合機1台で加工できるようになったことにより、Q(Quality:品質)面において、違う機械で加工する度に計測しなくてよいと、寸法のバラつきが解消されました。そしてC(Cost:コスト)面においては、計測の手間が省けることによる時間短縮が可能となり、コストの抑制に繋がりました。さらにはD(Delivery:納期)面において、他の製品の影響を考慮することなく、本機械1台の負荷を考慮するだけでよいので、短納期対応も可能となりました。また、最新モデルの機械のため、加工速度が速くなっており、加工時間が短縮、プログラム作成の補助機能により段取り時間の短縮も可能となり、C(Cost:コスト)の抑制にも繋がりました。



Q2. 課題はありますか？

A. 今回導入した機械は最新モデルであるため、操作がこれまでと違う部分も多く、新たに覚えなくてはならないことも少なくありません。

今後の展望・活動予定

本機械は複雑な(難しい)製品の加工に、より効果を発揮できるため、これまで断っていたり時間がかかっていた製品加工も可能となり、また納期遅れも改善できることで既存先からの受注増が期待できます。今後、東京オリンピックまでのインフラ整備などで産業用ポンプのニーズが高まることが予想され、業績においても増収増益を目指すべく、会社作りを行っていきたいと考えています。